

## 記入例

平成 年寄附分

提出日を記入してください。

平成 28 年 4 月 1 日  
本別町長殿

## 市町村民税

道太林内の項目(住所、氏名(フリガナ)、個人番号、性別、電話番号、生年月日)をすべて記入してください。

(注意)記載内容について、年内に変更が生じた場合は、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

押印してください。

住 所			フリガナ	ポンベツ タロウ											
			氏 名	本別 太郎											
電話番号	北海道中川郡本別町北2丁目4番地1		個人番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1
	0156-22-2141		性 別	男 女											
			生年月日	明・大昭・平	52・4・1										

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項(第8項)の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例(以下「申告の特例」という。)の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

## 1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附金額のみを記入してください。

寄 附 年 月 日	寄 附 金 額
平 成 年 月 日	10,000 円

## 2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、及び合、それぞれ下の欄のにチェックをしてください。

確定申告の提出不用者であり、住民税申告も提出不用者(寄附者税額控除は除く)である場合に限り、チェックをしてください。

地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、及びに該当すると見込まれる者をいいいます。

地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条(第1項ただし書きを除く。)の規定の適用を受ける者

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間で5市町村以下であると見込まれる場合のみ、チェックをしてください。

地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる唯定申告の提出)を受けてください。

地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいいます。

後日、申告特例申請書受付書を送付しますので、こちらに住所、  
氏名をご記入ください。

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住 所	北海道中川郡本別町北2丁目4番地1		受付日付印
氏 名	本別 太郎 殿		

整理番号 :

受付団体名	北海道 本別町
-------	---------